



連携自治体ワーケーション促進事業体験プログラムシート

名称	つくり手と一緒に提案するバラのある暮らし -「バラのまち 信州なかの」おいしいばらプロジェクト-
実施期間	2023年8月14日～10月
プログラム内容	<p>中野市は長野県北部にある自然豊かなまちで、昼夜の寒暖差が大きく、色が濃くて鮮やかなバラが育ちます。</p> <p>本プログラムは、観賞用以外に食用（エディブルフラワー）栽培もしている中野市産バラの魅力を、市内バラ生産者と飲食店・クリエイター達からなる団体『バラまちラボ』との交流を通じて、バラを実際に触れながら、体験していただくプログラムです。</p> <p>○おいしいばらプロジェクト</p> <p>触れる…園地でバラの栽培を見学及び花摘みなど収穫作業 魅せる…アレンジメントやブーケ・スワッグ作り、当市の郷土玩具「土人形」（バラモチーフの人形での）絵付け体験 食べる…市内の美味しいものと組み合わせたスイーツ作り 果樹栽培が盛んな当市の実施時期に旬の果物を農園で摘み取り体験していただき、採りたてフルーツとバラでのスイーツ作り体験や、市内飲食店が提供するバラを使ったメニューの試食会</p>
	 
参加に要する費用	なし
主な対象企業	飲食関係、花に関わる仕事、ほかにブライダル、ホテル、インテリア、アクセサリー、アロマ、サロンなど食用バラに興味をお持ちの企業
企業に期待すること	<ul style="list-style-type: none"> ・信州なかの産食用バラを首都圏企業に浸透させることで、中野市が「バラのまち」であることの認識に繋げたい。 ・信州なかの産バラを使ったメニュー活用やバリエーションを増やしたい。 ・首都圏に向け販路拡大をしたい。 ・信州なかの産食用バラの生産者は、無農薬・有機栽培に挑戦し、自然環境や身体にやさしい持続可能な農業を目指しているため、このプログラムで地域農業には多様な魅力があることをPRしてほしい。
留意事項	